

介護施設やシニアマンションなどが エムズシステムを選ぶ 3つの理由

著作者:mrsiraphol/出典:Freepik

- ① おもてなしを重視するホテルと同レベルの仕様(心穏やかに健やかな環境づくり)
- ② 音楽力の効用を最大限に発揮
- ③ 居室にテレビ専用スピーカー(聞き取りやすさによるストレス軽減)

① おもてなしを重視するホテルと同レベルの仕様 (心穏やかに健やかな環境づくり)

高齢化社会に伴い、シニアマンションや高級介護施設などの開発案件が非常に増えています。居心地のよさ、リラックスできる環境を実現してご入居を促すことが必須条件になってきています。施設やマンションのエントランスもその呼び名のイメージとは違い、高級シティホテルのような素敵な設えの素敵な空間作りを目指しているようです。

何が高級感を、そして同時にリラックス感を醸し出しているのでしょうか。それはまさしく『空気感』そのものです。エムズシステムの音響システムが多くの高級ホテルに導入されているのも、その空気感を醸成したいために他なりません。

ゆったりと、穏やかに寛げるイメージを一瞬にして伝えてくれるのがこの豊かな音色が満ち渡る空間です。日々の暮らしを生き生きと輝かせてくれる最適なスピーカーです。



談話室に設置された RS0802-W(ウォルナット)

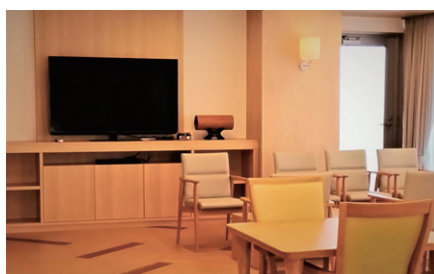
② 音楽力の効用を最大限に発揮

ある介護施設の食堂にエムズシステムの波動スピーカーを導入して頂きました。

お食事中にBGMをかけ流しているのですが、お食事時間が終わったころ、曜日によって波動スピーカーを使って「音楽鑑賞会」が催されています。

例えば月曜日はクラシック、火曜日はジャズ、水曜日は歌謡曲、木曜日は懐メロのようにテーマを決めてCDを流すのですが、ご担当

皆様ご自身が驚くほど、入居者様がお集まりになり、共通の趣味の音楽についての会話が盛ん交わされるようになったそうです。今まで食事を終えた瞬間に居室に戻っていた方も、好きなジャズの日には食堂に居残り、最後まで音楽を堪能されるようになったとか。音楽の力を最大限に発揮した事例ですね。エムズシステムの波動スピーカーはあたかも目の前で演奏してくれているかのような自然でリアルな臨場感。毎日の心豊かさに寄り添ってくれます。



食堂に設置された RS0802-M(メープル)

③ 居室にテレビ専用スピーカー(聞き取りやすさによるストレス軽減)

そうは言ってもご入居者たちの一番の楽しみは居室でテレビを視聴することだと思います。ところがどなたにとっても「あるある体験」だと思いますが、テレビの音声を爆音で聞いていることが多いのです。まずこれは視聴されているご本人にとっても凄いストレスの積み重ねになりますし、近隣のご入居者、または廊下などへ漏音問題を引き起こします。

ご入居をお決めになるご家族にとっても他の人にご迷惑が掛からないよう予めこの対策を施してであると安心です。

波動スピーカーの独自の技術を活かし、テレビ専用スピーカー MTVSを開発しました。小さな音でも体感率が高く聞き取りやすいので、よりリラックスして毎日をお過ごしいただけます。



居室のテレビに接続された MTVS(エムズテレビスピーカー)

この3つの理由は介護施設やシニアマンションなどだけに当てはまる条件ではありません。皆さまのご自宅のリビング、ダイニングルームや寝室にも同じようなことが言えるかも知れません。波動スピーカーが1台入ることで、皆さまのご自宅も素晴らしい環境を実現することができます。

ぜひ一度ご体感ください。新富町にありますエムズシステム本店試聴ルームでは、ほかのお客さまと重ならない完全予約制で、最新の超高性能空気清浄機なども導入し、安心安全な環境でご試聴頂けるよう準備をして皆さまのご来店をお待ちしています。

なお、電話でも音に関するさまざまなご相談をお受けしていますのでお気軽にお問合せ下さい。

コンシェルジュダイヤル：03-55432-7432

メール：support@mssystem.co.jp

7分動画「癒される音」▼

[癒される音 エムズシステム - YouTube](#)



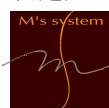
音のエアコンを語り尽くす麻倉怜士さん▼

[オーディオ評論家麻倉怜士さんをゲートホテル東京の試聴ルームにお迎えして【vol.1】 - YouTube](#)



販売店

製造元



有限会社 エムズシステム

〒104-0041 東京都中央区新富2-1-4
<https://www.mssystem.co.jp>

電話：03-5542-7432

ファックス：03-5542-7431

(定休日水曜を除く10:00～18:00)

メール：support@mssystem.co.jp